

左近山中だより

平成 29 年 10 月 31 日
横浜市立左近山中学校
校長 福田 有志
No. 7

託される人へ

学校長 福田 有志

10月10日から後期が始まりました。学校全体の代表として新たな生徒会役員が動き出しました。会長、副会長、書記、会計のみなさんの真剣な思いを力にして活躍していくことを期待しています。また、生徒会専門委員もそれぞれの役割を担って仕事に取り組んでいます。代表委員、保健安全委員、美化委員、図書委員、視聴覚委員、文化祭実行委員のみなさんも力を発揮していくことと思います。



秋の気配が強く感じられるようになり、学校では文化祭に向けての取り組みが行われています。文化祭の二日間を通した展示発表と文化祭二日目のステージ発表へ向けて着々と準備を進めています。昨年度は体育館の全面改修工事のためステージ発表は保土ヶ谷公会堂で行われました。今年度は新しくなった体育館での発表で、昨年とは違った新鮮さがあります。今まで準備してきた成果を

存分に発揮してもらいたいと思います。この二日間の文化祭では丁寧に仕上げられた展示作品と創造力とチャレンジ精神に富んだ発表から充実感を得られると期待しています。

さて、学校では日々様々な活動を行っています。授業、生徒会・委員会活動、部活動、行事への取組などなど。その中で、それぞれの人一人ひとりが活躍できる機会があります。係として、委員として、リーダーとして。この他、係や委員、何かの代表者ではなくても、メンバーの一人として協力したり、助け合ったりするなど活躍できる機会がたくさんあります。

生徒のみなさんには、教科で身に着ける力や健やかに過ごしていく力を伸ばしてもらいたいと考えています。それと同時に心を豊かにしていくためにたくさんの経験を積んでももらいたいと考えています。その一つとして、今、学校の中で行っている活動で自分ができることを考えて、大切に取り組んでももらいたいと思います。多くの人たちと関わりあいながら、経験を積むことによってできることを増やしていくことを願っています。更に成長していく中で、「安心して物事を託される人」になってもらいたいと考えています。この人だったら、きっとしっかりとやってくれるだろう、という安心感をもって、物事を任される人になってもらいたいと思います。

文化祭後もふだんの学校生活の中で、クラス、委員会活動、部活動、行事などで生徒のみなさんの活躍が見られることを期待します。



文化祭 特集

10月26日(木)、27日(金)の2日間にわたり、文化祭が行われました。26日は、格技場で展示の見学を行いました。4月からこれまでの各教科の時間や総合的な学習の時間、専門委員会や部活動での作品が並べられ、全員で見学を行いました。27日は、体育館で各クラスや有志団体、部活動等の発表が行われました。どの団体もこの日のために長い時間準備をしてきて、全員の力を合わせた素晴らしい発表でした。



2-3 ダンスの show をやりま show !

- ・各グループのダンス、全体ダンスがよくできた。
- ・苦労したのは、グループ内でダンスを合わせる所。



2-4 トライアングル

- ・整列の部分やあいさつの所がスムーズに時間をかけず、それぞれの役割を一人一人全力でできた。
- ・作品を作る前は、役決めや編集が大変だった。



2-2 何かが違うシンデレラ

- ・セリフを覚える人は、たくさんあったみたいで、みんなたくさん覚えていた。役も生き生きしてよかった。
- ・役者の動きとか照明がとってつけたようになってしまった。でも、本番はよくできた。



2-1 恋のスリーポイント

- ・各パートでの作品を、こだわりをもって取り組めたところがよかった。
- ・当日の出演者の動きや見ている人の視線をどう外すか、時間内に収めるよう工夫したところが苦労した。



5組 Entertainer 5組

- ・準備・片づけも含め、失敗することなくスムーズにできたところがよかった。
- ・発表内容が多かったため、練習の時間を確保することが大変だった。



1-2 世界の果てまで行って2

- ・全員が笑顔で自信をもってできたと思う。最後にクラス全員で踊るところでは、位置もしっかりつけ、息の合ったものができたと思う。
- ・苦労したのは、全員で踊る時に位置が狭くなって踊りにくくなったところと、みんなの息を合わせる場所。

1-3 be with

- ・練習の時間があまりなかったけど、最高のパフォーマンスができてよかった。
- ・振り付けを覚えるのが大変だった。



1-1 とともに

- ・プロジェクトチームを中心に台本を丁寧に書くことができたのがよかった。
- ・撮影がぎりぎりになったり、意見が合わなかったりしたところが苦労した。



3-3 Performance Station ~大きな一つの超輝星~

- ・仲間から仲間へのメッセージ
みんな本当にありがとう
みんなのおかげで最高の文化祭になりました
まさかここまでできるとは思ってなかったの
で本当にうれしかったです！ お疲れ様でした



3-1 紅白パフォーマンス合戦

- ・本番までのパフォーマンスの練習する姿勢がよかった。
- ・苦労したのは、クラスをまとめることと時間配分。



3-2 3 2 H R Instagram

- ・文句を言う人がいなくて、一人一人が積極的に取り組もうとしていた。最後のダンスはぎりぎりだったけどいい感じにまとまったところがよかった。
- ・4つのグループが一つになると時間や準備、片付けが合わなくなり、まとめるのが大変だった。



有志団体



Ordinary girls



薬用石鹼ミュージズ

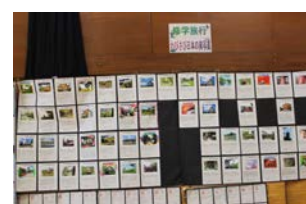


B L I N K



とうふちゃん

展示部門



さくら教室 参加者再募集

5月に以下の内容で各ご家庭にお知らせを配布させていただきました。現在数名が「ほっと・さこんやま」2階において学習をおこなっておりますが、まだ、学習場所には余裕がありますので、再度募集いたします。前期を終えて課題となった教科や学習内容について、力をつけられるいい機会であると思います。ぜひ、ご活用いただければと思います。

「登録」、「申込書」については、担任までお申し出ください。

5月配布の内容

今年度も左近山地区の子ども達の健全育成の一環として、2階スペースを利用して学習支援「さくら教室」を継続いたします。一般の学習塾とは違い、基礎・基本の定着を目指し、課題を自ら持参し、学習方法（仕方）の悩みやつまずきの解消等を学習ボランティアが支援してくれる仕組みです。

次の要領で実施いたしますので、是非、ご参加ください。

なお、5月から実施する予定ですが、ボランティア募集の関係で、開始日は追って連絡いたします。昨年度、参加していた生徒も新年度になったので、再度、申込書の提出をお願いいたします。一度、登録（申し込み書の提出）をしておくとも午前・午後どちらでも参加できます。

1. 実施主体：NPO法人「ほっと・さこんやま」
左近山中学校区 学校・家庭・地域連携事業実行委員会
2. 対象者：左近山中学校生徒
3. 実施場所：NPO法人「ほっと・さこんやま」2階フロア
4. 実施日時：中学生 … 週1回 土曜日午前の部（9：00～11：30）
土曜日午後の部（13：30～16：00）
5. 実施内容：中学生5教科（国・社・数・理・英）の学習支援・基礎基本の定着
※学習支援の内容
学習用具・課題は各自で用意
ボランティアによる支援は、学習の方法（仕方）や課題のアドバイス